

閑谷かわら版

新年おめでとうございます

今年が、皆様にとってすばらしい一年でありますように。

よみはじめ 閑谷学校読初の儀



新春の恒例行事である読初の儀が1月4日に開催されました。旧閑谷学校にとっては「学校開き」、参加者にとっては「勉強始めの決意」をする儀式です。

当日は164名の参加者があり、午前10時から儒学の祖である孔子像に拝礼し、その後、講堂で岡山県青少年教育センター閑谷学校所長の國友道一が講師となって、全員で論語を朗読しました。そして、県立和気閑谷高等学校及び県立備前緑陽高等学校の生徒や一般参加者による年頭の決意表明があり、会場は新春の初々しさとともに、凜とした空気に包まれていました。

なお、元旦から4日まで孔子像が公開され、多くの方が初詣に來られました。



閑谷学校では、もう梅の花が

暖冬のためか、昨年末から梅の花が咲き始めました。



校門前の梅林に紅梅が5~6輪、資料館の横には白梅が咲きました。小鳥たちもやってきて賑やかです。まるで、「論語にある、「…申申如也夭夭如也…」の世界が現われたようです。

閑谷おもしろゼミナール

閑谷学校345年の歴史的・文化的な真実と素晴らしさについて、分かりやすく解説する「閑谷おもしろゼミナール」の4回目を、1月9日(土)に開催します。

講師は元岡山大学大学院教授倉地克直氏で、演題「読書の師」・会場は岡山県青少年教育センターで、時間は13:30~15:00です。参加は無料ですが、参加申込はTEL又はFAXで、67-1436まで。

平成28年1月1日 〒705-0036 備前市閑谷 784

公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会

No.66

史跡管理事務所 TEL・FAX: 0869-67-1436

ヤブツバキが見頃

旧閑谷学校史跡の東に位置する椿山でも、暖冬の影響でしょうか…早咲きの木が10本ほど見頃に近くなっています。



御納所までの椿のトンネルがとても綺麗になってきました。約320年前から残っている約400本のヤブツバキによるトンネルは、歴史の重みと

ロマンを感じられます。静かな時間をお楽しみください。また、木の陰には今話題になっている「お申(めい)」もいます。



論語みくじが人気

史跡受付横に置いてある「論語みくじ」が人気です。

人生の指針になる章句が48種類あって、その解説が裏面にあります。1回100円です。



27年度のイベント

<H27年4月~平成28年3月>

* 6月~H28年3月: 日曜論語(全10回)

<6/21(初回)・7/19・8/16・9/20・10/18・11/22・12/20・1/17・2/21・3/27(最終回)>

* 8月~H28年3月: 閑谷おもしろゼミナール(全6回)

<8/22(初回)・9/12・12/12・1/9・2/13・3/19(最終回)>

* 9月27日: 第15回史跡めぐり

* 10月24日: 釈菜

* 10月31日~11月23日: 第2回秋色づく閑谷へ

(ライトアップは10/31~11/8)

* 1月4日: 第12回読初の儀

* 1月26日(10:00~): 防火訓練

* 2月6日(11:00~): 芝焼き…雨天の時は、2月13日(土)

* 3月12日: 第3回閑谷の早春を愛でる会

詳しくはホームページ <http://shizutani.jp> をご覧ください。